

【開講日】平成30年10月16日(火)

あき 三鷹サテライト教室

文学

三鷹

302025

# 悲劇の女性たち

— 平家物語入門 — (続き)

受講料 (振込額)	27,000円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	火曜日		日程	
	時間	10:00～11:30			
	回数	全18回	定員		30名
	開講場所	三鷹サテライト教室 6F 小教室			
講師	元武蔵野女子学院中学高校教諭 上村 正人 (かみむら まさと)				
	1938年生まれ。1960年、東京学芸大学乙類国語科(漢文専攻)卒。同年武蔵野女子学院中学高校国語科教諭(古文・漢文・現代文担当)。2003年3月、同上校定年退職。その間、東京学芸大学名誉教授・故安良岡康作氏(中世文学・国語教育専攻)に師事し日本中世文学を中心に研究。中世文学会、仏教文学会、解釈学会、日本文学協会にも所属してきた。なお本学生涯学習講座においては、「西行の和歌」「徒然草(抜粋)」「方丈記」「奥の細道」「野ざらし紀行」「鹿島詣」「笈の小文」「更科紀行」「嵯峨日記」「百人一首」「伊勢物語」「西行の歌と人生」「紀貫之の文学(「土佐日記」「古今集)」「和歌文学史入門」「十六夜日記」「とはずがたり」「建礼門院右京大夫集」をとりあげている。				
内容	『平家物語』は平安末期の貴族社会が武家社会に大きく変動してゆく時期に、特に平氏の側に立って、その一族が源氏との戦乱に破れ没落してゆく様を、戦記物語的手法で「盛者必衰」の仏教理念で描いた作品で「琵琶法師による語り物」として世間に流布した作品です。原作者は、『徒然草』(鎌倉時代末期成立)には、信濃前司行長であるとするが、どこにも証拠はないし、生仏という琵琶法師に語らせて広まったとあるが、現存の『平家物語』はそのどの段階のものかわからない。権力者平清盛をめぐる多くの武将群の陰にあって、悲しい運命にもあそばされた女性がいるので、その人たちの運命をたどりつつ、『平家物語』という作品を概観してゆきたいと思います。 『平家物語』(1～4岩波文庫)他 お手もちの本をお持ちください。  お持ち物：前回までのプリント、古語辞典(あれば)、筆記用具				

世界の幸せをカタチにする。  
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222  
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00  
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20  
www.musashino-u.ac.jp

内 容	<p>① 10月16日：前期の復習とそのまとめ。巻十「内裏女房」の読み</p> <p>② 10月23日：巻十、「内裏女房」の解釈</p> <p>③ 10月30日：巻十、「内裏女房」の鑑賞と注意点</p> <p>④ 11月6日：巻十、「千手前」の読み</p> <p>⑤ 11月13日：巻十、「千手前」の解釈と鑑賞</p> <p>⑥ 12月11日：巻十「横笛」の読みと解釈</p> <p>⑦ 12月18日：巻十「横笛」の解釈と鑑賞</p> <p>⑧ 12月25日：巻十、「横笛」の解釈・鑑賞・注意点</p> <p>⑨ 1月8日：建礼門院と灌頂巻について（解説）</p> <p>⑩ 1月15日：「女性出家」「大原入り」灌頂巻の読み 等</p> <p>⑪ 1月22日：</p> <p>⑫ 1月29日：</p> <p>⑬ 2月5日：</p> <p>⑭ 2月12日：</p> <p>⑮ 2月19日：</p> <p>⑯ 3月5日：</p> <p>⑰ 3月12日：</p> <p>⑱ 3月19日：</p>
-----	--

## 武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7F  
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。  
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。